

2 知 徳 島 県 徳 島 市 徳 島 区 徳 島 町 2-2-1  
 3 徳 島 県 徳 島 市 徳 島 区 徳 島 町 2-2-1  
 4 徳 島 県 徳 島 市 徳 島 区 徳 島 町 2-2-1  
 5 徳 島 県 徳 島 市 徳 島 区 徳 島 町 2-2-1  
 6 徳 島 県 徳 島 市 徳 島 区 徳 島 町 2-2-1  
 7 徳 島 県 徳 島 市 徳 島 区 徳 島 町 2-2-1  
 8 徳 島 県 徳 島 市 徳 島 区 徳 島 町 2-2-1  
 9 徳 島 県 徳 島 市 徳 島 区 徳 島 町 2-2-1

余裕 8万台  
 延長

# 子育て支援の10商品開発

ソフトウェア開発などを手がける「ザムウ」(香川県三豊市)が、IoT(モノのインターネット)で子育て支援する「ベビーテック」を活用した商品開発を進めている。主導する取締役の岩倉洋平さん(39)は「誰にも相談できない『孤育て』とならなようなツールを作りたい」と意気込んでいる。

「ベビーテック」は、Baby(赤ちゃん)とTechnology(技術)を組み合わせた造語。子育てを助けるIoT機器やウェアラブルの総称で、2016年に米国で開かれた世界最大の家電展示会から広まった。

昨年夏、同社の代表でもある妻望さん(36)との間に長女が誕生。初めての子育てで、おむつ替えや授乳の回数などを細かく記録する妻を楽にしてあげたいと思いついたのが、ホダソンで赤ちゃんの様子を記録できる機器だった。自身も子育てにどう関わったら良いか悩んでいたこともあり、機器とスマートフォンをアプリでつなぎ、育児に関わる人々がリアルタイムで記録を共有できるシステムを作ろうと思いついた。

幼稚園やグループ法人の保育園もある香川

## 研究の現場から



香川三豊市三豊二丁目二番二番田中洋平さん(39)が、IoTを活用した子育て支援の現場から研究の現場から

短期大学に提案し、経営情報科と子ども学部の研究室の協力で開発に向けた研究を進める。取り組むテーマ「子育て支援におけるIoT機器の有効性の検証」は昨年10月、かが産業支援財団の助成金事業にも採択された。

岩倉さんが目指すのは、子育てを地域ぐるみで支えること。機器のテーマが行政とも共有できるようなになれば、育児放棄(ネグレクト)など虐待のリスクに気づく機会が増えると考ええる。岩倉さんは「ITを活用し、家族や地域がつながる仕組みを構築したい」と話している。

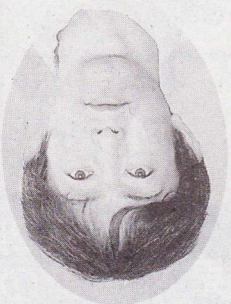
【山口桂子】

香川・ザムウ取締役 岩倉 洋平さん

[第3種郵便物認可]

# 四国健康

高知大医学部附属病院脳神経外科  
 福田 仁 特任講師



脳神経科を専門とする福田先生は、脳神経科の専門医として活躍されています。脳神経科は、脳や脊髄の病気の治療を行う科です。脳神経科の専門医は、脳神経科の専門医として活躍されています。

## 不出血 朝の冷え込みに要注意

朝の冷え込みが、出血のリスクを高めます。出血のリスクを減らすためには、朝の冷え込みには要注意です。出血のリスクを減らすためには、朝の冷え込みには要注意です。